

大学生が将来のために「財政」、 「金融」について考える ～in 琉球大学・沖縄国際大学～



▲「財政」の講義の様子：琉球大学

財務部では、地域の皆さまへ、財務省や金融庁の施策をお伝えするため、出前講座を実施しています。今号では、令和6年10月25日に沖縄国際大学（受講者数・120名）、11月14日に琉球大学（受講者数・約140名）で行った財政・金融の講義についてご紹介します。

財政の講義では、「これからの日本のために財政を考える」と題して、2024年度の予算を元に国の一般会計の歳入及び歳出についてお伝えし、30年前と比べ社会保障費が大きく伸びていること、その増加分を税収で賄うことができず、国の借金が増え続けていること、諸外国と比べると日本の社会保障が「給付（社会保障の支出）」に対して「負担（税・社会保障料）」が低く、高齢化に伴う社会保障の給付の増加と国民負担の関係について、引き続き、国民全体で議論していく必要があることなどを説明しました。

続いて、金融の講義では、マルチ商法や詐欺被害などをきっかけとした多重債務・闇バイト等、「負のスパイラルに陥らないように」注意喚起を行い、金融トラブルを避けるための鉄則「おいしい話は気を付ける」、「怪しいと思ったらはっきり断る」、「トラブルに遭ってしまっても、決して諦めない」の3点の説明等の後、最近、社会問題となっている「闇バイト」に巻き込まれないための基礎知識を説明し、最後にトラブルにあった時の相談先「#9110」を紹介しました。

講義終了後の各大学のアンケートでは、以下のような多様な意見が寄せられました。

財政の講義では、「今後、経済の安定成長や持続可能な社会保障制度を実現するためには、国の借金や少子高齢化などの多様な問題を意識し、何ができるかを考えることが重要と思った」、「財政の問題は、他人事ではなく私たちの未来に直結する問題なので、ひとり一人が財政について関心を持ち、選挙を通じて自分の意見を反映させることが重要だと感じました」のほか「沖縄総合事務局で現役で働いている財政のプロの方からお話が聞けて良かった」等の意見がありました。

また、金融の講義では、「金融トラブルは、自分にも起こり得ることなので気を付けるようにしたい。また、



▲「金融」の講義の様子：沖縄国際大学

闇バイトの被害報道が増えていることから、自分も知らないうちに加害者にならないように気をつけたい」、「自分だけではなく、家族や友人に何かあったら今回教わった連絡先に相談したい」等の意見がありました。



▲「財政」の講義の様子：沖縄国際大学

財務部では、今後も教育機関と連携し、若年層に向けた出張授業を実施していく予定です。

財務部の出前講座については、左記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

お問合せ先
財務部 財務課（地域連携担当）
☎098-866-0091